

## 改訂鳥取市消費生活プラン(鳥取市消費者教育推進計画)の概要(案)

## ○第1章

## 計画策定の基本的事項

## 1 計画策定の背景と目的

## ★社会動向の変化等

- ・高齢化の進行
- ・消費生活のグローバル化
- ・(新) 新型コロナウイルス感染症の拡大
- ・(新) 成年年齢の引き下げ
- ・(新) 「SDGs」における消費者行政の位置付け

## 2 消費者教育の定義

## ★言語の定義

- ・「消費者教育」、「消費者市民社会」、「エシカル消費」の3つの柱

## 3 計画の位置づけ

## ★各種計画等との紐付け

- ・国・県との計画・方針等との理念の共有
- ・(新) 「第11次鳥取市総合計画」との関連付け

## 4 計画期間

## ★令和3年度～令和7年度

- ・(新) 「第11次鳥取市総合計画」と期間を一致させる

## ○第2章

## 消費者教育の現状と課題

## 1 消費生活相談の現状

## ★現状の分析

- ・高齢者の相談件数の高止まり
- ・高齢者及び若者の消費者トラブルの新たな傾向

## 2 消費者教育・啓発の状況

## ★取組の現状

- ・消費生活センターの取組状況
- ・(新) 各種アンケートの状況

## 3 消費者教育の課題

## ★継続的な消費者教育の実施

- ・意義の周知と担い手の育成
- ・実施体制の充実
- ・(新) 新しいスタイルでの取組

## ○第3章

## 計画の基本的な考え方

## 1 基本方針

## ★持続可能な、豊かで安心安全な消費生活

- ・市民が消費者教育に触れやすい環境を目指す

## 2 基本施策

## ★体系的・効果的な取組

- ・各ライフステージや特性に応じた取組を行う

## ★連携・協働による推進

- ・(新) 多様な主体との取組の推進

## ★担い手の育成・活用

- ・(新) 持続的な消費者教育を目指す

## 3 施策の体系

## ★重点施策の確実な実施

- ・各主体とともに施策を推進

## ○第4章

## 重点施策と取組み

## 1 各学齢期における消費者教育の推進

## ★取組の周知

- ・学校等における消費者教育の調査研究
- ・教育機関等への出前講座の実施
- ・保護者へ消費者教育の意義を周知

## ★各主体との連携・支援

- ・学校等教育機関や地域と連携した取組の推進

## 2 高齢者・障がい者等の消費者被害を防ぐ見守り体制の充実

## ★高齢者等への啓発活動

- ・寸劇、出前講座等わかりやすい啓発事業を実施
- ・被害防止に向けた新たな取組の実施

## ★見守り体制の強化・支援

- ・(新) 「見守りネットワーク」の活用による消費者被害防止
- ・地域との協働、関係機関との連携を強化

## 3 エシカル消費の啓発と普及

## ★市民への啓発

- ・持続可能な消費行動を啓発

## ★産・学・官連携による普及

- ・(新) 市民の実践に向けた取組を推進

## ○第5章

## 計画の推進体制

## 1 消費生活センターの機能の充実

## ★情報収集・提供の強化

- ・消費者関連情報の拠点としての機能充実
- ・各種媒体と連携した積極的な情報提供

## ★協力体制・役割分担

- ・(新) 関係機関との協力体制を強化し、相乗効果を図る
- ・各機関との役割分担をし、効果的な事業を推進

## ★消費者教育の担い手育成

- ・研修参加等によるレベルアップ
- ・出前講座や教材等の提供による育成支援

## 2 進行管理

## ★審議会による事業検証

- ・「鳥取市消費者行政審議会」による事業実施の検証

## ★目標の評価・検証

- ・重点施策の目標を設定し、毎年度取組の評価・検証を実施